



2025 年度 模擬患者 (SP) さん ボランティア募集

模擬患者になりませんか。

患者さんに優しいお医者さんを育てましょう。

学生のコミュニケーション教育にご支援いただく、

模擬患者(SP)ボランティアを募集しております。



日本医科大学では、患者さんを大切にする「愛と研究心を有する質の高い医師と医学者の育成」のために、医学部の学生に診察の際の医療面接(問診)の授業や試験をしています。これらの教育には患者さんの気持ちを十分に伝えることのできる患者さん役(模擬患者)の協力が必要です。

そこで、学生のコミュニケーション教育にご支援いただくことを目的として、模擬患者 (SP) ボランティアを募集しております。良い医師を育てるためにご協力ををお願いいたします。

募集要項

- ・20~69歳の方(2026年1月1日時点)
- ・模擬患者(SP)の意義を理解し、日本医科大学の学生の教育にご協力いただける方
- ・電子メールが使える方(携帯可、パソコンからのメールが受け取れること)
- ・SP養成講座(2026年1月~2026年3月開講)を受講できる方(受講料無料)

応募〆切:2026年1月4日(日)

詳しくはパンフレットの内容をご確認ください。

模擬患者（Simulated Patient）ボランティア募集のご案内

日本医科大学では、患者さんを大切にする「愛と研究心を有する質の高い医師と医学者の育成」のために、医学部の学生に診察の際の医療面接(問診)の授業や試験をしています。これらの教育には、患者さんの気持ちを十分に伝えることのできる患者さん役（模擬患者）が必要です。

そこで、学生のコミュニケーション教育にご支援いただくことを目的として、模擬患者（SP）ボランティアを募集しております。良い医師を育てるためにご協力をお願ひいたします。

1. 模擬患者とは

・模擬患者とは、医学部・医科大学の授業などの時に、学生が患者さんとのコミュニケーション等を実践的に学ぶ際に相手となる「患者さんの役」です。医師（学生）が患者さんに話を聞く場面で、症状を話したり、質問に答えたりします。模擬患者は、英語での表現「Simulated Patient」（一般模擬患者）あるいは「Standardized Patient」（標準模擬患者）の略語から通称 SP（エスピー）と呼ばれます。なお、標準模擬患者は医学部の授業に参加するだけでなく試験にもご協力頂いております。

～模擬患者の役割～

- ・①演じる…模擬患者は、病気の症状や患者さんの背景、気持ちなどの設定やせりふが書かれた模擬患者用の台本(シナリオ)をもとに「患者さん」を演じます。
- ・②コメントする(フィードバック)…患者さんの役を演じながら、医師（学生）の態度や言葉遣いを観察し、どのような点が良かったか、どのような点を改善したらもっと良いコミュニケーションが取れるかということを率直に伝えてもらう役目もあります。これらの一連の行為をフィードバックといいます。
- ・③共用試験 OSCE に参加する…日本医科大学 SP の会は医療系大学間共用試験実施評価機構(以下、機構)から認定模擬患者養成団体として認定されております。本学の養成講座の全課程を無事修了し、機構が主催する医療面接の試験に合格することで、認定標準模擬患者として全国の医学部の共用試験 OSCE に参加することが可能となります。



模擬患者について説明した動画です！
上記QRコードよりご覧ください！

（医療系大学間共用試験実施評価機構が作成した動画です）

(患者役) お腹
が痛いんで
す・・・



↑模擬患者用の台本をもとに「患者さん」を演じます。この場合はお腹が痛い設定です。

(学生)今日は、どう
なさいましたか?



↑演じた後に、学生の態度や言葉遣いなど、良かった点についてコメントする役目もあります

きちんと目を見て質問してくださったので、安心して答えることができました。

2. SP 養成講座のご案内

模擬患者ボランティアとしてご活躍いただくためには、SP 養成講座の受講が必要になります。全 8 回の講座で、SP の目的・役割、医学教育やコミュニケーションについて楽しみながら学び、体験していきます。受講料は無料です。

なお、本養成講座第 1 回目 1 月 16 日(金)は説明会を兼ねております。ご興味を持たれた方は、ぜひ足をお運び下さい。

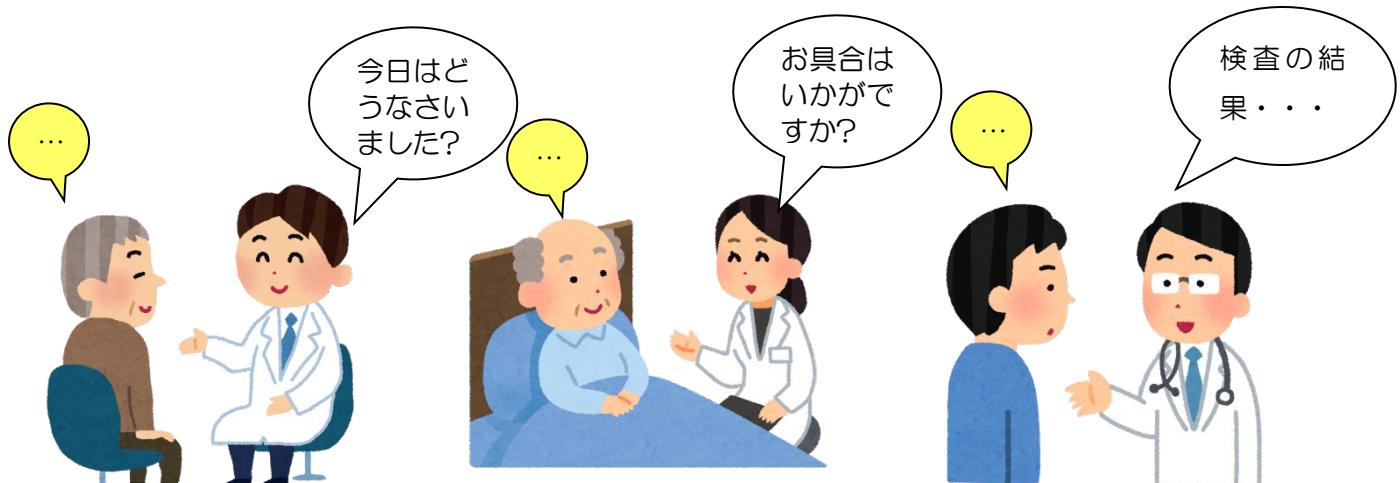
また、ご都合が合わない場合でも、ご興味をお持ちの方は是非お問い合わせ下さい。

3. 模擬患者の経験者の「声」

- ・医学の勉強の一端を知ったことは、私にとっても貴重な体験でした。SPとの面接を経験した若い医師たちが育っていけば、医師と患者とのコミュニケーションも今よりずっとスムーズになるでしょう。講習でお会いした学生さんたちの今後を応援したいと思います。
- ・学長をはじめご指導頂いた先生方の、学生たちを真に信頼される医師に育成する情熱にふれ、私自身も医学生を育てる情熱をさらにかき立てられました。こういう教育をしている日本医科大学 SP 養成講座に敬意を表したい。
- ・楽しい、笑いがある、医学生の役に立てるのがうれしい・自分の成長につながる。専門医の話が聞ける、アカデミックな雰囲気が楽しい。
- ・コミュニケーション技法を楽しく学ぶ場です。毎回新しい刺激を受けて充実感いっぱい！
- ・いろいろな世代、バックグラウンドを持った方と知り合うことができ、世界が広がりました。言葉の大切さを改めて勉強し、日々の生活にも役立っています。

模擬患者が演じる色々な場面

- ・初めて病院にかかる際の対話の場面
- ・入院中の患者さんとのコミュニケーションの場面
- ・検査結果などの説明を受ける場面



初診でかかる場面

医療面接ではシナリオに基づいて医師役(学生)からの質問に答えます。

入院中の場面

入院中の患者さんの役として、様々な背景を持つ患者を演じます。

説明を受ける場面

医師役(学生)からの説明を聞いた上で、質問することもあります。

2025年度（2026年1月～3月）SP養成講座のスケジュール

2025/12/3 時点

月 日	時 間	テ マ	内 容
1 1/16(金)	13:30～ 16:30	・模擬患者とは？	模擬患者って何でしょうか？また役割に応じて種類があるのをご存知でしょうか。当日は模擬患者の概要についてわかりやすくお話し致します。試験用模擬患者・教育用模擬患者とは？ また実際に模擬患者役も体験して頂きます。
2 1/22(木)	13:30～ 16:30	・医療面接の基本 ・コミュニケーション	医療面接は、患者さんの呼び入れから始まり、様々な情報収集がなされ、最後にまとめをするという一連の決められた作法（「型」）で成り立っています。当日は医療面接の基本である「型」について詳しく解説します。また、学んだことを活かして実際にロールプレイも行います。
3 1/30(金)	13:30～ 16:30	・医療面接の基本 ・フィードバック	医療面接をする上で重要なコミュニケーションとフィードバックの基本について学びます。また学んだことを活かして実際にロールプレイも行います。
4 2/4(水)	13:30～ 16:30	・医療面接シナリオ 理解の工夫	医療面接はシナリオに基づいて行われます。従って事前にシナリオを理解し暗記するという作業が伴います。また、ロールプレイをする上で役作りは欠かせません。この回では、これらの作業を効率的に行う「コツ」について伝授致します。さらに第5回では、実践を意識し医療面接時の回答法の注意点について学びます。
5 2/6(金)	13:30～ 16:30	・医療面接の回答法 ・役作りと演技	模擬患者には共用試験 OSCE で適切に学生評価をする能力が求められます。そこで実際の医療面接場面を視聴し評価方法について学びます。また、医療面接時に必要となる実践的なフィードバック（相手に役立つフィードバック）について学びます。
6 2/19(木)	13:30～ 16:30	・医療面接 学生評価 ・医療面接フィードバック	模擬患者を演じる上で最低限の医学的知識は必要となります。そこで模擬患者に有用な医学知識を伝授致します。
7 2/25(水)	13:30～ 16:30	・模擬患者に必要な医学的 知識とは ・教育用模擬患者体験	また、本学には共用試験 OSCE を念頭に入れた医療面接実習以外にも、模擬患者の方にご参加頂く授業が沢山用意されています。今回はその中の一つ、医療コミュニケーション実習を実際に体験して頂きます。
8 3/11(水)	13:30～ 16:30	・まとめ	医療面接の演習を通じて、今までに学んだことの総まとめを致します。

* 会場は日本医科大学千駄木校舎(もしくは近隣日本医科大学施設)となります。

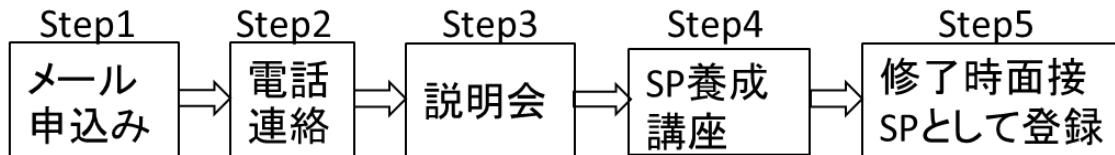
千駄木校舎は地下鉄および都営線の各駅より徒歩 10 分以内の立地にあります。

- ・東京メトロ千代田線千駄木駅及び根津駅より徒歩 8 分
- ・東京メトロ南北線東大前駅及び本駒込駅より徒歩 8 分
- ・都営三田線白山駅より徒歩 10 分



https://www.nms.ac.jp/college/introduction/access/access_sendagi.html

4. 模擬患者（SP）養成講座説明・見学会参加のお申し込み



Step1. お申し込み

医学教育センターのホームページ(<https://www.nms.ac.jp/sh/cme/>)より、
SP 養成講座参加申込書をダウンロードし、ご記入の上、メールでお申し込みください。
メールで申込書を送ることができない方は、FAX でも受け付けます。

Step 2. 電話連絡

お申し込みの確認を兼ねて、5日以内にこちらからお電話いたします。（※12/30～1/4 除く）
活動内容、曜日、時間のご希望、条件を満たしているかなどについてご相談させていただきます。

Step 3. SP 養成講座説明会と面接について

1月 16日(金)養成講座第1回目は説明会を兼ねております。また当日の講座の最後に簡単な面接をさせていただきます。

Step 4. SP 養成講座（2026年1月開講）

SP 養成講座(日程・内容は、前ページ参照)に受講登録していただき、全8回の講座で、SP の目的・役割、医学教育やコミュニケーションについて学んでいただきます。受講料は無料です。

Step 5. 修了時面接とSPとしての登録

全8回中5回以上出席の方に面接を行い、日本医科大学 SP として登録いたします。

なお、健康状態等の理由により授業や試験への参加をお断りさせていただくことがありますので予めご了承下さい。

応募資格

- ・20歳以上70歳未満（2026年1月1日時点、69歳までの方）。
- ・模擬患者（SP）の意義を理解し、日本医科大学の学生の教育にご協力いただける方。
- ・模擬患者（SP）の立場で、学生が安心して学べる安全な教育環境づくりにご協力いただける方。
- ・電子メールが使える方（携帯電話のメール、パソコンのメール、どちらでも可。携帯の場合は、パソコンからのメールが受け取れること）
- ・学生の授業・実習や SP 養成講座に合わせて時間を調整できる方。
- ・原則として、医療関係者（医師、看護師、薬剤師など）以外の方を募集しています。
これは、一般市民の視点で学生にアドバイスを頂くことを大切に考えているためです。
ただし、医療関係者であっても、主旨をご理解頂いた方にはご協力を頂いております。
- ・演技の経験は問いません。

募集期間

2025年12月15日(月)～2026年1月4日(日) 16:00時まで

お問い合わせ

〒113-8602 東京都文京区千駄木 1-1-5
日本医科大学 医学教育センター
担当 山口

TEL: 03-3822-2131 内線 5116

FAX: 03-5814-6914

e-mail: sp@nms.ac.jp

URL: <https://www.nms.ac.jp/sh/cme/>